

## 多施設共同乳癌データベースによる 乳癌の悪性度評価に関する観察研究

### 研究実施計画書

研究責任者 広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 重松英朗

#### 作成日

第1版 2015年1月24日

第2版 2021年4月5日

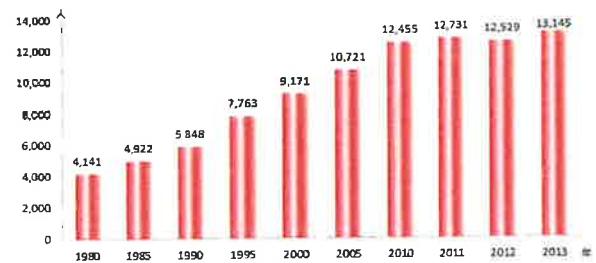
第3版 2023年7月1日

## 1. 研究の背景と意義

乳癌の治療はここ 10 年で他癌腫に比べても非常に進歩しており、主に内分泌治療薬、分子標的治療薬を中心に治療薬が急増した。手術も含めた治療選択肢の増加により、乳癌治療の担当は専門的な知識を持つ「乳癌専門医」へと変わりつつあり、乳癌の診断、診療、フォローアップはより専門的に、きめ細かくなっている。しかし、乳癌の治療成績は向上するものの、乳癌患者の増加により、乳癌死亡者数は年々増えている（右図、厚生労働省人口動態統計より）。

そのような乳癌臨床の場で、われわれ乳癌専門医にとって乳癌診療データの基本となるのは、乳癌患者データベースである。癌患者情報を全国規模で把握するデータベースとして National Clinical Database (NCD) があり、高い精度で年間患者数や乳癌の基本情報が把握されている。しかし、NCD では手術終了時の患者データ（年齢、進行度、病理学的因素、術式など）の基本情報は記入するものの、その後の予後についてのデータ入力がないため、データベースとしては不完全である。広島県内のがん拠点病院は、それぞれの施設で独自のデータベースを持ち症例を蓄積しているが、そのデータベースの項目数はまちまちであり一般的には不十分である。また、年間 100 例程度のデータベースでは、さまざまな clinical question に答えるだけの十分なデータ量とは言えない。

そのため、今回われわれが広島大学病院を中心とした乳癌症例に対する多施設共同データベースを作成し、県内のがん拠点病院を中心に運用を開始することは、各施設における臨床フィードバックのみならず、広島県全体の乳癌臨床のレベルアップに寄与すると考えている。



## 2. 研究の目的

本研究計画について、広島大学において一括審査を実施または施設の倫理審査委員会の承認後、研究機関の長より実施許可を得た施設において、新規に治療を開始した乳癌症例について、共同データベースにより症例を集積し、新規薬物療法の効果、副作用情報や新たな予後因子、効果予測因子の解明につなげることを本研究の目的とする。共同データベース記入後のフォローアップは、各参加施設で定期的に行い、事務局に送付する。

## 3. 対象患者および適格性の基準

### (1) 対象患者

平成 22 年 4 月 1 日から各施設で新たに治療を開始した乳癌患者を本研究の対象とする。

#### (選択基準)

- ① 病理組織学的検査にて乳癌と診断されている
- ② 画像診断が充分に行われている
- ③ 充分な臨床病理学的因素が入手可能である
- ④ 家族歴、社会背景などが十分に聴取されている
- ⑤ 標準的治療が施行されている

#### (除外基準)

- ① 主治医が非適格と判断した場合

## 4. 研究の方法

### (1) 研究の種類・デザイン

## 前向き観察研究

### (2) 観察の対象となる検査項目とその実施方法

以下の項目について観察し、そのデータを本研究に利用する。これらはすべて日常診療で実施される項目であり、その頻度も日常診療と同等である。各施設で入力したデータは、3か月ごとに研究事務局に集積・統合され、各施設に返送する。データの提供はパスワード付きメディア (CD-R、USBなど) を用いて行う。

#### 【評価項目】

- ①背景因子：年齢、家族歴、被爆歴、検診受診歴など
- ②臨床検査所見
- ③画像所見
- ④病理組織学的所見：組織型、腫瘍径、リンパ節転移状況、バイオマーカーなど
- ⑤治療内容：手術、薬物療法、放射線療法など
- ⑥治療有害事象
- ⑦予後

患者データ基本台帳		登録
<b>基本情報</b> 患者名 <input type="text"/> ID <input type="text"/> 性別 <input type="checkbox"/> 生年月日 <input type="text"/> 初診日 <input type="text"/> 初診時年齢 <input type="text"/> 歳 既見状況 <input type="text"/> 身長 <input type="text"/> cm 体重 <input type="text"/> kg ER <input type="checkbox"/> 被爆歴 <input type="checkbox"/> 開院の有無 <input type="checkbox"/> 初診年齢 <input type="text"/> 歳 閉院年齢 <input type="text"/> 歳 出産歴 <input type="text"/> 初産年齢 <input type="text"/> 对側乳房 <input type="checkbox"/> 並置歴 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 乳癌が既往 <input type="checkbox"/> 前期乳癌既往 <input type="checkbox"/> <small>*乳癌既往歴、おは、既往既往</small>		
<b>治療前診断</b> 左右 <input type="checkbox"/> 組織型 <input type="text"/> T <input type="checkbox"/> N <input type="checkbox"/> M <input type="checkbox"/> Stage <input type="text"/> 腹膜 metastasis <input type="checkbox"/> 核グレード <input type="text"/> 病理学的グレード <input type="text"/> ER <input type="checkbox"/> PgR <input type="checkbox"/> HER2 <input type="checkbox"/> FISH <input type="checkbox"/> Ki-67 <input type="checkbox"/> % 全身PET 治療前SUVmax <input type="text"/> 乳房専用PET 治療前SUVmax <input type="text"/>		
<b>術前治療</b> 術前治療の有無 <input type="checkbox"/> 術前治療開始日 <input type="text"/> 画像効果判定 <input type="checkbox"/> 全身PET_治療後SUVmax <input type="text"/> 乳房専用PET_治療後SUVmax <input type="text"/> yCT <input type="checkbox"/> N <input type="checkbox"/> M <input type="checkbox"/> Stage <input type="text"/> 術前化学療法1 <input type="text"/> 術前分子標的治療 <input type="text"/> 術前化学療法2 <input type="text"/> 術前ホルモン療法 <input type="text"/> 病理学的腫瘍効果判定 <input type="checkbox"/> 病理学的リンパ節効果判定 <input type="checkbox"/>		
<b>手術情報</b> 手術日 <input type="text"/> 手術時年齢 <input type="text"/> 歳 左右 <input type="checkbox"/> 術式 <input type="text"/> リンパ節郭清 <input type="checkbox"/> 乳房再造 <input type="checkbox"/> 内視鏡の使用 <input type="checkbox"/> 手術時間 <input type="text"/> 分		
<b>手術病理検査</b> 病理学的分類 <input type="text"/> 病理学的腫瘍径 <input type="text"/> mm 核グレード <input type="text"/> 病理学的グレード <input type="text"/> リンパ管 <input type="checkbox"/> 静脈 <input type="checkbox"/> ER <input type="checkbox"/> PgR <input type="checkbox"/> HER2 <input type="checkbox"/> FISH <input type="checkbox"/> Ki-67 <input type="checkbox"/> % <small>*K-67:O-O-Naの場合、平均値を記載</small> リンパ節転移度 <input type="checkbox"/> N段小葉群 <input type="checkbox"/> 開放 <input type="checkbox"/>		
<b>術後補助療法</b> 抗瘻剤1 <input type="text"/> 抗瘻剤2 <input type="text"/> 抗瘻剤3 <input type="text"/> 内分泌療法1 <input type="text"/> 内分泌療法2 <input type="text"/> 内分泌療法3 <input type="text"/> 分子標的治療1 <input type="text"/> 分子標的治療2 <input type="text"/> 放射線治療 <input type="text"/> ブースト <input type="checkbox"/>		
<b>手術合併症</b> 手術合併症の有無 <input type="checkbox"/> 術後出血 <input type="checkbox"/> 創傷感染 <input type="checkbox"/> 皮弁壞死 <input type="checkbox"/> 乳房組織喪失 <input type="checkbox"/>		
<b>転移再発経過</b> 転移 <input type="checkbox"/> 最終生存確認年月日 <input type="text"/> 転移再発の有無 <input type="checkbox"/> 転移再発日 <input type="text"/> 転移再発時の既見症状 <input type="text"/> 再発既見契機 <input type="checkbox"/> 初回転移再発部位数 <input type="text"/> 初回転移再発部位1 <input type="text"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/>		
<b>転移再発治療</b> 術後再発治療 <input type="checkbox"/> 併用分子標的治療 <input type="checkbox"/> 最終結果 <input type="checkbox"/> 1次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日1 <input type="text"/> 治療中止判定日1 <input type="text"/> 治療中止理由1 <input type="text"/> 2次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日2 <input type="text"/> 治療中止判定日2 <input type="text"/> 治療中止理由2 <input type="text"/> 3次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日3 <input type="text"/> 治療中止判定日3 <input type="text"/> 治療中止理由3 <input type="text"/> 4次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日4 <input type="text"/> 治療中止判定日4 <input type="text"/> 治療中止理由4 <input type="text"/> 5次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日5 <input type="text"/> 治療中止判定日5 <input type="text"/> 治療中止理由5 <input type="text"/> 6次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日6 <input type="text"/> 治療中止判定日6 <input type="text"/> 治療中止理由6 <input type="text"/> 7次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日7 <input type="text"/> 治療中止判定日7 <input type="text"/> 治療中止理由7 <input type="text"/> 8次治療 <input type="checkbox"/> コース・月 <input type="text"/> 治療開始日8 <input type="text"/> 治療中止判定日8 <input type="text"/> 治療中止理由8 <input type="text"/> 9次以降治療 <input type="checkbox"/> 転移再発放射線治療 <input type="checkbox"/>		
<b>遺伝子検査</b> 遺伝子パネル <input type="text"/> ERCA検査 <input type="checkbox"/> ERCAAnalysis <input type="checkbox"/> PRCA検査(その他) <input type="checkbox"/> MSI検査 <input type="checkbox"/> 備考 <input type="text"/>		
作成日 <input type="text"/> 更新日 <input type="text"/>		

## 5. 予想される利益および不利益

### (1) 予想される利益

本研究は日常診療による観察研究であり、研究対象者に直接の利益は生じない。研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性がある。

### (2) 予想される不利益

本研究は日常診療による観察研究であり、検査項目や頻度も日常診療と同等であること

から、本研究に参加することによる不利益は生じないと考えられる。

## 6. 評価項目（エンドポイント）

### (1) 主要評価項目

乳癌の悪性度に関する新規因子の解析

### (2) 副次的評価項目

以下の項目の治療前後の変化

- ① 乳癌に関する病理学的因素の検索
- ② 乳癌に関する社会的因素の検索
- ③ 乳癌に関する個人的因素の検索
- ④ 乳癌に関する薬物治療効果規定因子の検索

## 7. 研究の変更、中止・中断、終了

### (1) 研究の変更

本研究の研究実施計画書の変更または改訂を行う場合は、あらかじめ広島大学医学研究倫理審査委員会の承認後、研究機関の長の実施許可を必要とする。

### (2) 研究の終了

研究の終了時には、研究責任者は速やかに研究終了報告書を研究機関の長に提出する。

## 8. 研究実施期間

登録期間：2010年4月1日～2030年3月31日

研究期間：実施許可日～2031年3月31日

目標症例数 3,000例（当院） / 10,000例（全体）

## 9. 目標症例数とその設定根拠および統計解析方法

### (1) 目標症例数とその設定根拠

10,000例

#### 【設定根拠】

本研究は日常診療実態下の観察研究であり、参加施設で1年間に発見される乳癌症例を合計700例とし、15年間の登録期間で除外症例も含めても10,000例の登録が可能と考えた。

### (2) 統計解析方法

データベースは、当科での解析・研究とともに各施設でも活用され、病理学的因素を中心とした乳癌の悪性度に関する新規因子の解析をおこない、薬物治療効果規定因子なども検討する。同時に、従来の再発・予後予測ツール（Aduvant!Online 等）との比較検討をおこなう。

また、乳癌に関する社会的因素・個人的因素から、海外データで用いられるGail modelなどによりリスク算定をし、その妥当性を検討する。

## 10. 研究対象者的人権に対する配慮および個人情報の保護の方法

本研究のすべての担当者は、「ヘルシンキ宣言（2013年10月修正）」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和5年4月17日改正）」を遵守して実施する。研究実施に係る個人情報を取扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の番号を付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮する。データ等を研究事務局等の関連機関

に送付する場合はこの番号を使用し、研究対象者の個人情報が院外に漏れないよう十分配慮する。また、研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにする。

## 11. 研究対象者の費用負担

本研究は、通常の保険診療内で行われるため、研究に参加することによる患者の費用負担は発生しない。

## 12. 記録の保存と研究結果の公表

研究責任者は、研究等の実施に係わる重要な文書（申請書類の控え、研究機関の長からの通知文書、各種申請書・報告書の控、同意書、その他データの信頼性を保証するのに必要な書類または記録等）を、研究の中止または終了後10年が経過した日までの間保存し、その後は個人情報に注意して廃棄する。

研究担当者は、本研究の成果を関連学会等において発表することにより公表する。

本研究データを将来の研究のために二次利用を行う際には、改めて倫理審査委員会での審査を受けて実施する。実施の際は、各施設のホームページにて拒否の機会を提供する。本学においては（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）<https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx>へその情報を掲載する。

## 13. 研究資金および利益相反

本研究は、研究責任者が所属する診療科の研究費で実施する。また、本研究の研究担当者は、「広島大学病院における臨床研究に係る利益相反マネジメント内規」の規定に従って、利益相反審査委員会に必要事項を申告し、その審査と承認を得るものとする。

## 14. 研究実施体制

本研究は以下の体制で実施する。

【研究責任者】 重松 英朗

広島大学原爆放射線医科学研究所 腫瘍外科 講師

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 霞総合研究棟5F

Tel:082-257-5869, Fax:082-256-7109

【研究事務局】 笹田 伸介

広島大学病院 乳腺外科 助教

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 霞総合研究棟5F

Tel:082-257-5869, Fax:082-256-7109

### 【参加施設】

- (1) 広島大学病院
- (2) 県立広島病院
- (3) 広島市立北部医療センター安佐市民病院
- (4) JA 広島総合病院
- (5) JA 尾道総合病院
- (6) 呉医療センター中国がんセンター
- (7) 東広島医療センター

## 15. 参考資料・文献リスト

1. Adjuvant! Online (<http://www.adjuvantonline.com/online.jsp>)

2. Gail MH, Brinton LA, Byar DP, et al. : Projecting individualized probabilities of developing breast cancer for white females who are being examined annually. J Natl Cancer Inst 81 : 1879-86, 1989
3. Breast Cancer Risk Assessment Tool (NIH Website,  
<http://bcra.nci.nih.gov/brc/learnmore.htm>)